



エコアクション21

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年8月1日～ 2024 年7月31日)



株式会社 金山水道土木

発行日： 2024年10月26日

目 次

項 目	
あいさつ	1
1. 環境経営方針	1
2. 事業内容	2
3. 環境経営組織図及び役割・責任・権限表	3
4. 主な環境負荷の実績	4
5. 環境経営目標	4
6. 環境経営計画の取組結果とその評価及び次年度の環境経営計画	5～7
7. 環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟等の有無	8
8. 緊急事態対応訓練	8～9
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	10
10. これまでの環境活動の紹介	10

□ごあいさつ

当社は水道工事業者として地域に根付いた活動をし、地元の方々に喜んでいただけるよう日々努力して参りました。
1つ1つの仕事を丁寧に行い、お客様に満足していただき、また次回も選んでいただけるようこれからも日々邁進していく所存です。
どうぞよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

1. 環境経営方針

<環境経営理念>

私たちは、深刻化する地球環境において、認識は高まっているが環境保全についてはまだまだほんの一握りの人間しか実践できていないのが現状です。事業主、企業人、何よりも人（大人）として責任を自覚し、次世代（子、孫）へ引き継ぐ必要があります。まず当社は、水道工事業者として環境負荷の低減に取り組むことはもちろんのこと、社員一丸となって、家でも、そしていろいろな方々へ胸を張って低減できる人を育てることに取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 次の事項について環境経営目標及び活動経営計画を定め、継続的な改善に努めます。

① 二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）

- ・ 電力（事務所）
- ・ ガソリンと軽油

② 排水量の削減（水資源の保全）

- ・ 水使用量の削減

③ 廃棄物排出量の削減

- ・ 一般廃棄物（可燃ごみ）
- ・ 産業廃棄物（混合廃棄物）

④ 社会貢献

⑤ 工事での環境配慮

- ・ 低騒音の重機を使用
- ・ 土を埋戻す際、再生砕石を利用（リサイクル）
- ・ 節水型トイレの推奨
- ・ 井戸水の使用

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

3. 本方針を全従業員に周知し社外へも公開します。

4. 環境への取り組みを環境経営レポートして取りまとめ公表します。

制定日：2010年7月1日

改定日：2019年8月1日

代表取締役 金山 光鎬

□事業内容

事業者名 株式会社 金山水道土木

代表者名 代表取締役 金山光鎬

環境管理責任者 工務部部长 安岡雅典

所在地 本社
〒671-1102 兵庫県姫路市広畑区蒲田 1 丁目61番地
工務部
〒671-1102 兵庫県姫路市広畑区蒲田 1 丁目73番地
資材置場
〒671-1102 兵庫県姫路市揖保郡太子町東南157-1

創業 昭和50年4月1日

資本金 2,000万円

T E L 079-236-4665

F A X 079-236-9500

事業内容 管工事、土木工事、舗装工事、水道施設工事

建設業者登録票 兵庫県知事許可（特-4）第460586号 有効期限R9.11.14

産業廃棄物収集運搬業 兵庫県知事 第2806191560号（自社工事用） 有効期限R8.11.6

事業規模 令和5年度売上高 82,455万円

従業員数 10名（内本社6名、工務部4名）

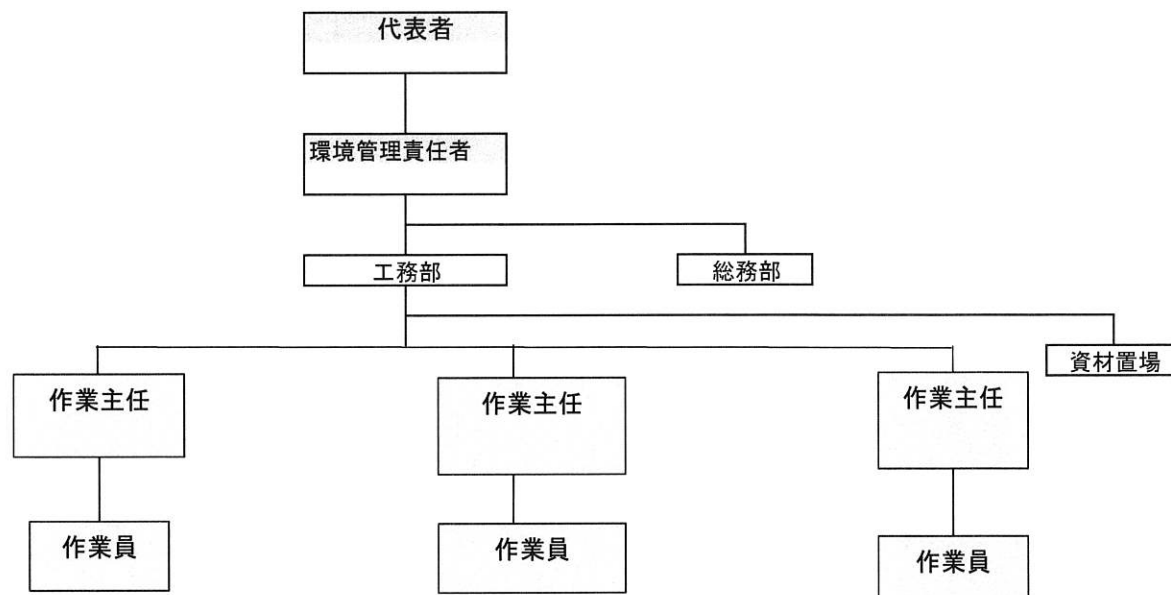
本社床面積

	本社	工務部	資材置場
延床面積（㎡）	50	260	0
敷地面積（㎡）	663	501	861

事業年度 8月～7月

認証登録及び
事業の範囲 (1) 登録組織名：株式会社 金山水道土木
(2) 対象事業所：本社、工務部、資材置場
(3) 事業活動：管工事、水道施設工事、土木工事、舗装工事

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンス明確化 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
総務部、工務部	・環境管理責任者の補佐、工務部の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付) ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
作業主任	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	38,864	42,494	48,770
電力使用量	kWh	9,572	9,027	8,914
	kg-CO ₂	3,197	3,015	2,977
ガソリン使用量	L	3,515	4,569	4,752
	kg-CO ₂	8,154	10,599	11,025
軽油使用量	L	10,468	11,044	13,347
	kg-CO ₂	27,006	28,494	34,436
灯油使用量	L	180	126	108
	kg-CO ₂	448	314	269
L P G使用量	kg	20	24	17
	kg-CO ₂	59	72	63
廃棄物排出量	トン	367.88	391.29	311.51
一般廃棄物排出量		0.057	0.056	0.058
産業廃棄物排出量		367.82	391.24	311.51
水使用量	m ³	374	378	368

二酸化炭素排出係数

0.334
2.32
2.58
2.49
3

※二酸化炭素排出係数 0.334 kg-CO₂/kWh 関西電力の2018年度実績

※化学物質は使用しておりません

□環境経営目標及び2023年度の実績

環境経営目標テーマ		単位	基準値 2018年度	年度環境目標(上段:対基準) 2023年度 2024年度 2025年度			2023年度実績 (上段:対目標)	評価
[二酸化炭素排出量の削減] 本社電力使用量の削減		kWh	7,573.0	△2.5% 7,383.7	△3.0% 7,345.8	△3.5% 7,307.9	20% 8,914.0	×
[自動車燃料の削減] ガソリン使用量の削減		L	6,203.4	△2.5% 6,048.3	△3.0% 6,017.3	△3.5% 5,986.3	△21.4% 4,752.0	○
ガソリン燃費の向上		km/L	18.9	+0.5km/l 19.40	+0.6km/l 19.50	+0.7km/l 19.60	0.0% 19.40	○
[自動車燃料の削減] 軽油使用量の削減		L	14,759.1	△2.5% 14,390.1	△3.0% 14,316.3	△3.5% 14,242.5	△7.2% 13,347.0	○
軽油燃費の向上		km/L	5.0 (2023年度)	5.0	+0.1km/l 5.1	+0.2km/l 5.2	5.0	-
[二酸化炭素排出量削減] 全社二酸化炭素排出量の削減		kg-CO ₂	55,581.0	△2.5% 54,839.9	△3.0% 54,558.6	△3.5% 54,277.4	△11.1% 48,770.0	○
[水使用量削減] 水道量削減		m ³	369.0	△2.5% 359.8	△3.0% 357.9	△3.5% 356.1	2.2% 368.0	△
[廃棄物排出量削減] 一般廃棄物の削減、再資源化率の向上		kg	64.0	△2.5% 62.4	△3.0% 62.1	△3.5% 61.8	△7% 58	○
[廃棄物排出量削減] 混合廃棄物の削減		t	6.0	△2.5% 5.83	△3.0% 5.80	△3.5% 5.77	2.5% 5.98	△
[建設リサイクル率の向上]		%	97.2 (2023年度)				97.20	-
地域の環境活動			年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	○
工事での環境配慮			3次排ガス規制重機を購入し使用、低燃費、低騒音の機械の使用 節水型トイレ、低水量水栓の推奨 再生砕石の活用					

※〔凡例〕○:目標達成、△:目標未達(未達3%未満)、×:目標未達(未達3%以上)

※電力の調整後の二酸化炭素排出係数 (0.334-CO₂/kwh) 関西電力2018年度

※灯油使用量とLPG使用量は、微量の為に目標に設定しない

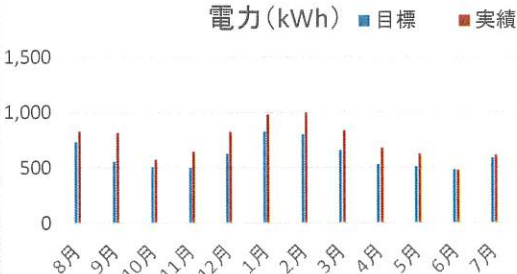
※産業廃棄物の活動目標は循環資源を除いた廃棄物を対象としている。その中で混合廃棄物は、複数の種類にまたがっているため、分別が困難なものである。

※化学物質は、使用していないため目標に設定していない。

□環境経営計画の取組結果とその評価及び次年度の環境経営計画

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

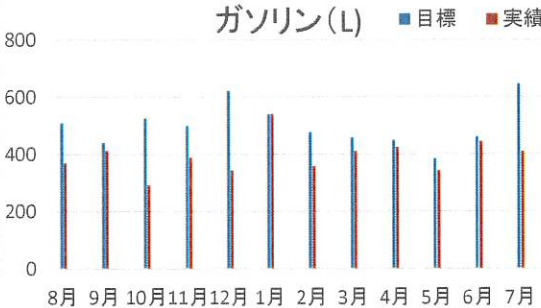
取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	空調温度の適正化、不要照明は消灯するなどの対策は行いました。温暖化による気温の上昇に伴い、クーラーの使用は必須となります。体調管理を優先しながら無駄をなくすことを意識しました。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・退室時の消灯	○	
・パソコン・コピー機の節電モード	○	
・ウォームビズ、クールビズ運動	○	



(2023年度)

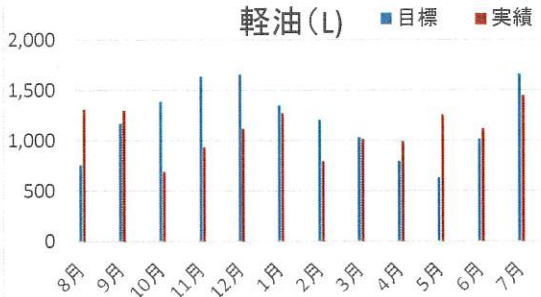
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
目標	737	560	510	500	630	826	803	660	534	513	482	591	7,346
実績	829	817	575	646	828	980	999	839	681	626	480	614	8,914

ガソリン使用量、軽油使用量の削減	ガソリン	軽油	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	○	作業内容、作業量、作業場所に伴いガソリン使用量は変化する。各自アイドリングストップの実施をした。前日に作業内容を確認し、時間に余裕を持ち安全運転を心掛けた。定期的な車両の点検を行った。次年度も今年度同様に取り組みたい。クールビズ、ウォームビズを強化しエアコン使用頻度を減少させたい。
・アイドリングストップ	○	○	
・効率的なルートを通る	○	○	
・定期的な点検を行う	○	○	



(2023年度)

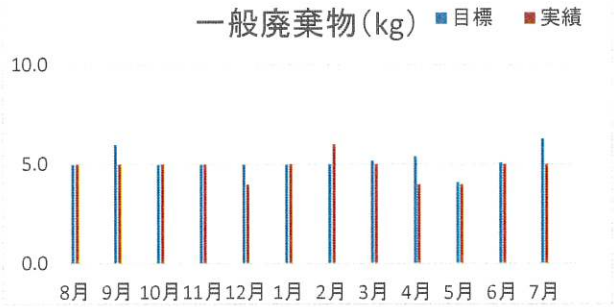
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
目標	510	440	526	500	622	540	477	459	449	385	462	647	6,017
実績	371	413	293	390	345	542	359	413	426	344	446	411	4,752



(2023年度)

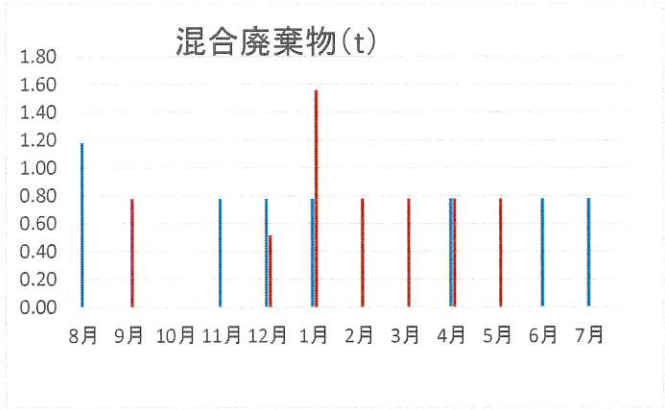
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
目標	760	1,170	1,389	1,638	1,658	1,350	1,206	1,033	801	632	1,016	1,663	14,316
実績	1,320	1,307	701	944	1,125	1,279	803	1,025	997	1,265	1,127	1,454	13,347

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	紙ベースではなくなるべくデータでのやりとりを推進しました。無駄をなくしていくよう引き続き努力します。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・電子媒体（Eメール、USB）の利用	○	



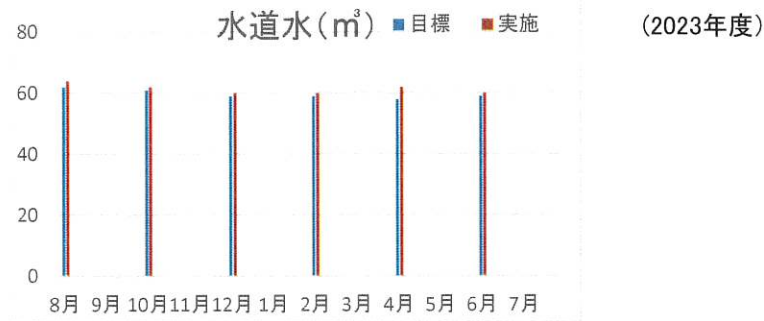
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
目標	5.0	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.2	5.4	4.1	5.1	6.3	62.1
実績	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	6.0	5.0	4.0	4.0	5.0	5.0	58.0

混合廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	工事量により産廃の量も変化する。分別により産廃量を減らしていくよう引き続き努力する。
・分別の徹底	○	
・焼却物と金属等分別化	○	



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
目標	1.18	0.00	0.00	0.78	0.78	0.78	0.00	0.00	0.78	0.00	0.78	0.78	5.86
実績	0.00	0.78	0.00	0.00	0.52	1.56	0.78	0.78	0.78	0.78	0.00	0.00	5.98

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	△	社名の入った車両の洗車、客先訪問前のシャワー等必要なこと以外で節水できることを考え行動できたと思います。
・アンクル止水調節	○	
・コップ等はまとめて洗う	○	
・トイレに擬音装置取り付け	○	



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
目標	62	0	61	0	59	0	59	0	58	0	59	0	358
実施	64		62		60		60		62		60		368

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・再生砕石の活用	○	報告、連絡、相談を徹底し情報を共有することにより同じ間違いを繰り返さないようにしている。工事の際、気が付いたことなども朝礼で報告し次へ活かすようにする。一人一人が責任感を持ち作業できた。次年度も継続して行っていく。
・節水型トイレの推奨	○	
・3次排ガス規制重機を購入し使用、低騒音機械の使用	○	

□環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟等の有無
当社における環境関連法規は以下の通りで、令和5年8月に確認し、問題ありませんでした。
過去3年間、関係当局からの違反等に関する指摘はありません。
また、現在も環境関連法規の違反、訴訟及び苦情はありません。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守評価
廃棄物処理法	建設廃棄物の分別、リサイクルの遵守、処理業者との適正な委託契約書の締結	○
建設リサイクル法	特定建設資材のリサイクル、対象建設工事の届、再資源化等の実績、報告、記録の作成	○
騒音規制法	対象特定建設作業実施の届出書、規制値の遵守 85 d B	○
振動規制法	対象特定建設作業実施の届出書、規制値の遵守 75 d B	○
道路交通法	過積載の禁止、積載幅及び高さ	○
消防法	緊急事態を想定した消火訓練の実施、消火器の設置、点検記録	○
自動車NOx・PM法	対策地域への基準適合車の走行	○

※業務用エアコンは使用していません。

遵守確認（遵守○・違反×・該当なし-）

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2023.10.16	■実施場所 事務所
■参加者： 金山、安岡、藤田、藤原	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価： 速やかに対応できた。	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 たばこの不始末により事務所で火災発生したという設定で実施 事務所全員で消火活動を行い、消防署へ速やかに連絡する 消火器の位置、使用方法の確認 有効期限の確認 2029年3月末日 訓練を行うことにより、緊急時の素早く正確な対応の必要性を学べた 実際に火災が起きた際速やかに対応できるよう消火器の位置を各自確認、 いざという時に慌てず消火活動を行えるようにした たばこは決まった場所で喫煙しているか再度確認、徹底する	

消火器等の確認の様子



◇その他

・利害関係者からの苦情・要請等
なし

□代表者による全体の評価と見直し・指示

今年度も、公共工事の施工により売上が伸びました。
公共工事ではリサイクル材料の使用が明記されている為、エコにも貢献できていると思います。
また、姫路市のSDGs宣言に参加しました。明確な目標を立ててエコを推進していきます。
今期は電気自動車を2台購入しました。
走行時に二酸化炭素を出さないの地球環境保護に貢献できました。
今後も買替の際に検討していきたいと思っています。

令和6年10月25日 代表取締役 金山 光鎬

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

仕事をしながら環境に貢献できることは何か個々で考え意見を出し合う
意見として出た節水型トイレ、低水量水栓の推奨は継続して進めている
井戸についても推奨している。災害時に強い等の利点を説明している
ごみの分別の徹底
昼食時に出たごみは各自持ち帰る
雨水タンクを設置して植物への水やりに利用している
太陽光発電の設置